

社協通信

皆実学区社会福祉協議会



第27号 令和元年7月12日

発行 皆実学区社会福祉協議会

<http://shakyo-hirosima.jp/minami/>

発行責任者 市川 宏

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会

検索

学区外試合の報告

老人クラブ 南区ニュースポーツ大会

去る6月13日(木)9時30分より、南区スポーツセンター(楠那)において、南区ニュースポーツ大会が開催されました。皆実学区老人クラブ連合会では学区老連大会において、カーリング優勝チーム梅組男子(五丁目森石、花岡、



沖野組)とクオリティ優勝チーム寿楽会女子(四丁目曾利、中原組)が代表で出場しました。カーリングは一勝一敗で入賞は出来ませんでした。しかし、クオリティは三位入賞を果たしました。出場者の皆様大変ご苦労様でした。なお、優勝チームは、市大会に出場資格が与えられました。しかし、皆実学区代表は残念でした。



皆実学区体協 第四十回南区民大会に出場

皆実学区 各クラブに入部して活動してみませんか!!

皆実学区体育協会には、各種スポーツクラブがあります。現在、九種目のクラブが活動・練習をしております。ソフトボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、バトミントン、ソフトバレーボール、グラウンド・ゴルフ、ペタンク、剣道の九種目が、昼夜皆実小学校を拠点に練習をしております。今回の大会はソフトボールが優勝し、広島市スポ・レクへの出場権を得ましたが、総合成績は4位で残念でした。

参考までに、今回の総合成績は1位宇品、2位比治山、3位仁保でした。しかし、例年皆実学区は好成績を残してきております。学区体協では、常時各クラブ員募集をしております。疲弊している現在の世相の中、仲間づくりの大切なチャンスだと思います。振るって入部参加してみても如何でしょうか? 検討してください。



入部受付

各クラブに申し込むか、皆実学区体育協会(中山会長)宛申し込む。

皆実学区老連

第19回 熟年スポーツ大会盛大に行われる

令和の始まり令和元年6月23日(日)、皆実学区老人クラブ連合会(木原会長)は、第19回熟年スポーツ大会を実施いたしました。19年連続の大会で行事として定着しております。学区老連として12月のシルバー文化祭と並ぶ二大イベントの一つです。来賓に毎回南区長様や南区長寿課長様のご出席があり、高い評価を頂いております。今回も、漆原区長様をはじめ、石田校長先生や教頭先生、元田市議、社協関係、皆実郵便局、玉屋さんなどの出席を頂き物心ともに支援を頂きました。「健康・友愛・奉仕」のスローガンをかけ、交通安全の幟旗を立てて盛り上げました。約160人の高齢者の参加で、役員を含めると200人弱の人数になり、皆実小学校体育館は、熱気に包まれました。競技は、高齢者対象で「走らない、勝敗にこだわらない、楽しむ」の大会主旨と安全な行動をするの願いがあり、準備運動をして始まりました。「車椅子に乗ろう」「球転がし(ラグビーボール)」「ピンポン球運び」「紅白玉入れ」4種



目を行いました。もちろん若い来賓方も加わり、ひとり三種目は参加するようにしました。心地よい汗と、対話と笑いの半日でした。

夏季球技大会が行われました・・・皆実学区子ども会

6月30日(日)雨を心配しながら、子ども会は当日に準備をして、1時間遅れの9時30分開会式をし、夏



球技大会が予定通り実施されました。幸いグラウンド整備後は雨もなく、絶好の体育日和となり、快調に運営されて、日頃の各町子供会チームの練習成果を十分発揮できる大会になりました。男子はソフトボール、女子はフットボールのトーナメント試合。運営スタッフや監督、保護者の努力と応援があり、異常なほどの盛り上がりの中で、熱戦が展開された1日でした。現在は、子ども会が全国的に低調だと言われていますが、皆実学区にはその雰囲気がないのに、安心しました。結局、両種目とも比治山本町チームが優勝しました。皆さんお疲れ様でした。



恒例の世代間交流を行いました・・・皆実保育園と地域住民

7月2日(火)に、恒例の地域の人と皆実保育園園児の交流会が実施されました。年2回行われていますが、令和元年最初の会です。今回は「七夕飾りを作ろう」がテーマでした。



民生委員・児童委員の主任児童委員のお世話で、今回は皆実町4丁目と5丁目の地域住民が参加いたしました。



上の写真は、先生の折り紙の手順の説明を聞きながら折り紙をするところです。(年長組)また、その右の写真は、住民にお礼の歌を披露して、感謝をしているものです。日頃の勉強の発表でもあります。(年中組)孫と会った感じの一時で元気をもらいました。